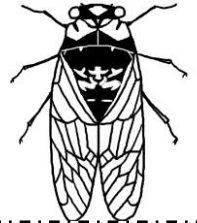




地球ヤンゴン号

ながつき
長月

9月



アブラゼミ

今月の話題「将来に向けて」

建築家の安藤忠雄氏は、今の若者達に決定的に足りないのは、「野生」と「教養」と強かです。とく前に進むための勇気や情熱、これらは決して偏差値教育では得られるものではなく、体験を通してしか得られることのできない生きる力で、子どもたちにとって、厳しさを伴った「自由な」教育だと日本の将来を語っておられます。

本校ではどの教員も将来国際舞台で活躍していく人材育成を目指して、学校経営そして学級経営をしています。日本国内に引けを取らない学力の向上を基盤にして、ミャンマーでの生活の中で題材を見つけ、子どもたちの豊かな感性で、ミャンマーでの問題を自分たちの問題としてとらえていきます。そして学んだことを体験活動につなげて、みんなで確かめ自由に意見を出し合い、よりよく解決していく生き方を身につけていきます。

本校の児童生徒の半数は国際結婚家庭です。その多くがすでにグローバル人材として、金の卵の子どもたちです。

- 1日 全校集会（今月の目標）
- 2日 体重測定・安全点検日
- 4日 パナソニック出前授業（小3・小4）
- 5日 全校集会（鈴木先生のお話）
- 8日 全校集会（50周年記念祭について）
- 9日 中学部実力テスト
- 12日 1分間スピーチ
避難訓練（緊急時一斉引き渡し訓練）
- 19日 全校集会（季節集会）
- 20日 PTAバザー
- 24日 1分間スピーチ
- 26日 全校校集会（山本先生のお話）
- 29日 全校校集会（今月の目標の反省）

※ 8/28~30 夏休み作品展

ヤンゴン日本人学校創立50周年記念祭に向けて

いよいよ後2カ月後に本校創立50周年記念祭がやってきます。日本とミャンマーが戦後平和条約を結んでから60年にもなります。戦前・戦後にかけて当地で活躍された先人に感謝する年として、11/1（土）～11/6（木）までを「ヤンゴン日本人学校創立50周年祭週間」として、その間本校で日緬の子どもたちの作品展も開きます。テーマは『共に生きる』です。特に子どもたちにとって一生の宝物になるように企画していきます。すべての作品はスポンサーの方で写真本として無料贈呈されます。次のようなスケジュールを考えています。

- 11/1（土） 国立劇場でチルフェスのリハーサル
- 11/2（日） 国立劇場でチルフェスの本番
本校で鎮魂のコンサート・交流会
- 11/3（月） 代休・学校開放「和太鼓コンサート」
- 11/6（木） ジャパンハート吉岡ドクターによる『いのちの授業』の予定
日緬絵画展表彰式の予定

以上です。 小孩们努力。 请期待。

豆知識 秋桜(コスモス)

コスモスは秋に咲き、花弁の形が桜に似ているところから漢字で「秋桜」と書きます。語源はギリシャ語の「Kosmos」で「秩序・飾り・美しい」という意味。また星が綺麗にそろう宇宙のことも指すことから、花びらの綺麗に揃うこの花をcosmosと呼ぶようになったといわれています。ヤンゴン日本人学校の校庭にも少しずつ花壇が増えていきます。コスモスの花が…。

